

平成 2 4 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
4 番 立 野 広 志	1 . 就学援助の拡充について 2 . 洞爺高校のあり方をめぐる、この間の行政の対応と方針について 3 . 西いぶり広域連合の「覚書無効確認請求事件」の訴訟行為と、震災がれき処理受入検討に対する副連合長としての認識及び町民への影響について。	(1) 認定基準と実施状況について 就学援助の認定基準と給付内容 周知の方法 申請方法と認定の状況の推移 通学用品、校外活動費等の支給状況 (2) 文科省は 1 0 年度から就学援助の対象費目に、クラブ活動費、生徒会費、PTA 会費を追加し拡大したが、町段階で実施していないのはなぜか。3 月議会で、「やるべきものはしっかりやりたい」と答弁したがその真意は何か。 (3) 認定基準の見直し、周知や申請方法の改善、支給費目の拡大などを行う考えはないか。 (1) 洞爺湖町における高校教育とまちづくりに対する基本的考え方を示されたい。 (2) 先の議会での指摘事項や問題提起を受け、どのような検討がなされてきたのか。 (3) 結論の先延ばしでなく、行政・住民・教育関係者を交えた検討の場を直ちに設置し、存続を前提とした議論をすべきではないか。 (1) 訴訟行為に関して 訴えに至る経過 平成 21 年 3 月 18 日付の「覚書」は、前任副連合長（前町長）からどのように引き継ぎがおこなわれたか。 2 年以内に再延長の締結をしなければ、第 4 4 条及び第 4 5 条における保証責任は問えなくなるにもかかわらず、期間終了前に補償期間満了の覚書をなぜ結ぶ必要があったのか。現副連合長としての判断は。 株式会社日本製鋼所と三井造船株式会社が、2 9 億円の不足額補てんを求めているとあるが、不足額の詳細な積算根拠を承知しているか。 平成 2 5 年以降、訴訟期間の不足額補てんの方法と洞爺湖町の負担額は。 不明瞭な問題が多い、西いぶり広域連合の一連の対応、連合長名による覚書締結、運営会社及び親会社の責任など、どのように認識しているか。また今後の対応を考えているか。	

平成24年第2回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
4番 立野広志		<p>(2) 震災がれき受け入れに関して被災地支援として、がれき処理受け入れを検討することとなったのはなぜか。国の対応への認識、撤回自治体が出ていることへの認識は。国の規制値で本当に安全といえるのか。見解を求める。先行自治体でのがれき焼却の状況を把握しているのか。がれき処理に関する行政の考え方、安全性、現状、課題など一番欠けているのは、町民への説明責任。町民の理解なく一方的に進めるべきではない。</p>	
11番 沼田松夫	<p>1. 泥流沈砂地や流水路の管理及び整備について</p> <p>2. 財田のサッカー場の整備について</p> <p>3. 町内の“さくら”の病気について (観光施設の整備)</p>	<p>(1) 昭和52年の山頂噴火から35年が経ち、そのときに造られた入江の泥流沈砂地は雑木林になっているが、管理は誰がするのか。また、整備すべきと思うが。</p> <p>(2) 温泉側の流水路の雑草がひどい状態である。手入れは誰がするのか。北海道の“立ち入り禁止”看板があるようだが。</p> <p>(1) 天然芝の管理(手入れ)が出来ていない。雑草の量が多い。間もなく使い物にならなくなると思うが。</p> <p>(2) 植え込み等の手入れも必要と思われるが。</p> <p>(3) 緊急雇用で予算を取り対応してはどうか。</p> <p>(1) 観光地として町内の公園、施設の植え込みの手入れが悪いと思う。また、町内の桜の病気に罹ってしまっているのが、町有地内のもの、国道端、道道端、私有地の桜を問わず大変な数の木が罹病している。伝染病なのでこのままだと死滅してしまうので、本気で取り組むべきと思う。また、植樹をする前に病気を治すべきと考えるが。</p>	
3番 松井保明	1. 空き家及び廃屋対策について	<p>(1) 町内の空き家、廃屋の実態とその状況を十分に捉えているか。また、その状況を知りえる方法は。</p> <p>(2) 国の「空き家再生等推進事業」で対応できないものか。</p> <p>(3) 洞爺湖町「さわやか環境条例」で空き家及び廃屋の除去が対応できるのか。</p>	

平成24年第2回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>3番 松井保明</p>	<p>2. 洞爺湖町第5期高齢者福祉計画について</p>	<p>(4)「環境条例」の見直しが必要と思われるがその考えは。 (5) 除去するための支援制度が必要と思われるが町としての具体策は。</p> <p>(1) 計画策定の目的と今後期待されるものは何か。 (2) 災害時における在宅介護者に対する支援策は。 (3) 「成年後見制度」について町の考えは。 (4) 町は「市民後見人」を育成するためにも、国(厚生労働省)及び道のモデル事業を活用し取り組む考えは。</p>	
<p>13番 七戸輝彦</p>	<p>1. 体育学習における「柔道」について</p> <p>2. 孤独死ゼロの町へ</p> <p>3. 両道の駅について</p>	<p>(1) 胆振管内で「柔道」以外を選択した学校は。 (2) 本年度より学校現場で「武道」がとりいれられた。文科省の定める武道のメニューは何があったのか。その中で「柔道」を選択した学校の最大の理由は何か。 (3) 「武道」を授業として受ける学年は。また、年間単位時間数と週平均単位数は。 (4) 町内の学校では義務教育終了までで、どこまでの習得を目指しているのか。 (5) 学校から機材等の補修、買い替え、補充の要望はあるか。 (6) 体育授業の中での「格技」と違い、時間数が増える事から、一定の習熟度に達する者が出てくる事が考えられる。 講道館の段位認定の希望者が出た場合、学校の対応は。 (7) 指導者の、蘇生術の習得は。</p> <p>(1) 近年の町内の孤立死の状況を伺いたい。 (2) 孤立死を防止するための町内の活動は。 (3) 町はどのような対応をしているか。 (4) 最近では、知的障害のある方の孤独死の報道があいついでいる。洞爺湖町の対応は。</p> <p>(1) 各々の道の駅の運営状況は。 (2) それぞれ出されている要望はあるか。 (3) そもそも道の駅を建設した時の主眼は何か。もう一度伺いたい。</p>	

平成 2 4 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>8 番 岡 崎 訓</p>	<p>1 . 洞爺郷土資料館の現況と今後の考え方について</p> <p>2 . 洞爺地区の旧小学校グラウンドの環境対策について</p>	<p>(1) 郷土資料は地域の歴史の中で培われてきたもので、永く後世に引継ぐ大事なもので、展示場として資料館は必要である。町は郷土資料館として現況をどうみているのか。</p> <p>(2) 洞爺湖町の社会教育はもとより、洞爺湖の観光施設の一つに加え、今後の町づくりを深める上で、資料館を含めた町づくりを進めるべきと思うが町の考えは。</p> <p>(1) 旧小学校の 2 ヶ所のグラウンドの雑草除去で美化する必要があると思われるが、町の考えは。</p> <p>(2) 将来の管理体制と周囲の人家への影響について町の考えは。</p>	
<p>9 番 下 道 英 明</p>	<p>1 . 町内のエネルギーの利活用について</p> <p>2 . 観光振興について</p>	<p>(1) 町内にある水力発電所の稼働状況を町はどのように把握しているか。</p> <p>(2) 道内の他の自治体では、自然エネルギー設備投資誘致に向け企業への呼び込み、売りこみなどが行われているが、洞爺湖町の特長を活かしたエネルギー投資誘致へどのようなビジョンを持っているか。</p> <p>(1) 近年の健康志向ブームからスポーツ・ツーリズムが大変元気だ。洞爺湖マラソンのエントリー 1 万人、ボランティア募集を観光・地元学講座セットでボランティア・ツアーとして募集するなどご提案したいが、今後の洞爺湖マラソンの方向性を含めスポーツ観光における今後の取組み、挑戦したいことを伺いたい。</p> <p>(2) ジオパーク推進課を設置し、ジオパーク国際ユネスコ会議に参加した中で観光振興の観点から今後どのような取組みに重点を置くのかを伺いたい。</p>	

平成24年第2回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5番 板垣正人	1. 移住定住人口増対策について 2. 地域経済対策について 3. 酪農学園大学との協定について	(1) 町が現在行っている事業の現況は。 (2) ノットコ線の街路灯を増設すべきと思うが町の考えは。 (3) 大手ホテルが本年オープン予定だが町の対応は。 (1) 今回事業を行うが、今後も町が活性化するために本事業が必要と思われるが、町の今後の考えは。 (1) 活動内容と今後の取組みは。 (2) 地元町民との交流会等の考えはあるのか。	